



**第十回・十一回
ハッピーウォーク実施**

当地区協の主な活動の一つのハッピーウォークが三月と七月に行われた。布田小PTA校外部の保護者の方と共に、地域内の変化や危険個所などを見て回った。

当地区協ではそれらで気づいた改善要望を定期的に市へ提出を続けており、市の対応が最近迅速になってきたことを実感しながらの街あるきだった。

また、染地かもめ自治会では、住宅街中の車の通行に注意を促す看板やカーブミラーの設置を要望したところすぐに実現したそう、当地区協では、今後も地域自治会と連携を計りながらハッピーウォークを継続していく予定。



染地かもめ自治会の要望で設置されたカーブミラー



布田6丁目住宅内変則十字路に設置されたカーブミラー



同じく反射注意看板



同じく急坂の危険個所に設置された反射注意看板



第10回 3月11日



第11回 7月8日

布田小地区ハッピータウン協議会 役員・運営委員

- 《役員》平成29年度
 会長 依田 耕児 (地区ボランティア有志)
 副会長 山本 光則 (布田南部自治会)
 中谷 俊一 (地区ボランティア有志)
 林田 紀子 (地区ボランティア有志)
 藤田 秀雄 (布田南部自治会)
 金山 耕治 (染地かもめ会)
 河内 信郷 (地区ボランティア有志)
 矢幡 秀治 (布田小地区学校開放運営委員会)
 齊藤 修太郎 (健全育成推進布田地区委員会)
 吉村 竜児 (布田小PTA)
 坂下 幸 (染友自治会)
 磯原 直道 (地区ボランティア有志)
 齊藤 厚子 (地区ボランティア有志)
 野口 潤 (地区ボランティア有志)
- 《運営委員》
 澤口 孝行 (桜丘睦会)
 山口 祐二 (布田西部自治会)
 新田 重彦 (布田西部自治会)
 岡宗 秀一 (布田西部自治会)
 代田 詠造 (布田南部自治会)
 久場 兼三 (染地一丁目自治会)
 雪本 修一 (地区ボランティア染地2丁目)
 新津 敏男 (民生児童委員)
 永谷 容子 (民生児童委員)
 鈴木 啓子 (健全育成推進布田地区委員会)
 岩佐 理佳 (健全育成推進布田地区委員会)
 柴垣 涼子 (健全育成推進布田地区委員会)
 江原 幸一 (布田小学校)
 山口 節子 (染地児童館)
 高野 千尋 (郷土博物館)
 嵐 祐子 (こころの健康支援センター)
 阿部 光保 (地区ボランティア有志)
 佐藤 京鼓 (ちょうふ花園)
 池本 明央 (地区ボランティア布田6丁目)
- 《監事》 山口 勉 (布田西部自治会)
 荘司 和代 (民生児童委員)

避難所訓練を実施
 於・布田小学校 防災教育の日
 4月22日



体育館入口横の横断幕 (9m)

例年通り、調布市防災の日に合わせて、布田小において避難所訓練を実施した。今年度から災害時に避難所の所在を明確に示すため、体育館の外側に横断幕を用意した。11時24分の訓練地震発生放送に始まり、六年生児童と保護者、および地域の方々を中心に総数二二五名の参加のもと、避難所設営・非常食の試食・救急救命の実演と体験の訓練メニューを実施。会場には災害発生時に避難所の初期運営に携わる当地区協メンバーと布田小職員に加え、調布市役所と消防署、更に調布南高校から防災活動支援隊の皆様もサポートに駆けつけてくれた。

救急救命の訓練で毎回参加者の関心が高いのはAEDで、前号のハッピータイムズで紹介した救急救命講習会の主要テーマにも取り上げられていて、消防署員の実演に続いて、沢山の希望者がAEDを使用した救命処置訓練に熱心に取り組んでいた。また、毛

布と棒を利用した非常担架による傷病者の搬送訓練でも、調布南高校の生徒さんの手際がよく、多くの参加者が訓練を経験することができたことを紙面を借りて感謝したい。

避難所訓練の実行リーダーの山本光則さんは「前回、地区によっては避難者受付に時間がかかり過ぎた点を改善し、受付票の簡素化を行った。前回同様、地区ごとの班人数に差があったが、実際の災害発生時にも同様の状況は発生すると思われるので、あえて画一的な人数調整は行わず、参加者の自主的な相互扶助を促すことで対応しました。」

まちの危険個所を改善中

当地区協の地域改善要望を市が迅速に対応



歩道に入りにくいガードレール



ツタが交通状況把握の妨げに



ポール端が左に移動され通りやすく



年に2回、市が伐採を実施



通学路中の危険な階段

身近な街の危険箇所
お知らせください!

安全で確実な形状に修繕工事 (8月下旬完成予定) 【4面に関連記事】

実験場

今号でも多くを割いて記事にしましたハッピーウォークがこの七月で11回を重ねました。当地区協が発足した当初は毎回同じ区内を歩いてまわってものなんだろう、という疑問もありましたが、半年毎に地域を丁寧歩いてみると、大小含めた変化も多く大変に意義のある活動だと実感するに至っています。農地や空き地に住宅が建ち、住人の世代交代が進み、人通りが変化し、景観が変わることによって、また課題が新しく発見されます。それらを歩きながら一緒に共有し共感することで一体感も生まれ、地域にたいする愛着も増していくのがわかります。また同時にその思いに込められる市の対応も迅速で進化していると感じます。

人口減少の中、地区協や自治会などの地域は、従来の拡大成長を志向する発想を転換し、コミュニティ的つながりのあるゆとりある生活を実現するフロンティア的な実験場でもあります。そしてそれが一人一人の幸福にもつながり、逆に人口の安定や一極集中でない創造性豊かな社会が実現するのだと確信しています。

皆さんが愛するこの地域への願いや希望がそこに住む全員に未来への光となるよう、引き続き当地区協へのご理解とご協力のほどをどうぞよろしくお願い申し上げます。

布田小地区ハッピータウン協議会
 会長 依田 耕児

11月5日 開催予定
 【詳細は別途後日】

立川防災館 親子体験見学会
 2017年 11月5日(日)

消防体験、防災体験、けむり体験

8:00 布田小 北側通りに集合
 8:15 調布市の大型バスで出発
 9:30 立川防災館見学会開始
 ①防災ミニクイズ ②防災体験
 ③防災体験 ④防災ゲーム ⑤消防体験
 正午 体験終了。昼食
 13:00 帰路
 14:00 布田小で解散

親子20組程度(最大45名)
 1家庭3名まで(親子各1名、親子各2名)
 小学生以上、中学生以下、大人1名まで
 申込方法:布田小で当チラシを同時配布、A5返信用
 申込期間:10月5日(木)～20日まで 先着順
 お問い合わせ:ハッピータウン 山本 (042-481-4402) 嵐 (042-9140-1801)

**布田小おやじネット
夏休みラジオ体操**

二学期が始まる前の夏休み最後の週(21日～27日)に、毎年恒例の布田小おやじネット主催ラジオ体操が行われた。今年から担当になったおやじネットの佐藤真巧(さとうしんこう)さん(43才)に初日に話をうかがった。「朝早起きして体操するのは気持ちがいいので一人でも多くの子どもたちに参加してほしい。」おやじネットの皆さん今年もがんばってください!



運営委員募集中!

★年6回の運営委員会
 ★防災教育の日 避難所訓練
 ★地域の安全安心活動

お近くの上記運営委員にお尋ねください

<http://happy-usako.jp>



はっぴーなきずな

布田小の入学式で新1年生の緊張の中にも可愛らしい笑顔と仕草に、今まで過ぎて過ぎていた我が身を忘れ「この子供たちに明るい将来があるように!」と願わずにいられない1日でした。地域の宝として守ろう!
 (新津敏男)

中高時代の夏休み。吹奏楽部だった私は野球部の応援に駆り出されていました。ヒットが出るの間髪入れずにファンファーレを鳴らすため、炎天下汗を視界を遮られながら白球の行方を必死でみつめていたあの日を思い出します。
 (嵐祐子)

